

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、有効求人倍率が高水準で推移する中、求職者数の減少も相まって未充足となる求人が増加傾向にある状況を鑑み、就職件数及び充足件数の両指標の目標達成を最重要と考え、職員等が個別に求職者のニーズに合った就職支援を実施する「求職者担当者制」や職種毎に担当を決めて充足支援する「職種別求人担当者制」の充実強化に努めました。どの担当者制も的確なマッチングの実施と求人者、求職者への要件緩和の指導等により紹介に導き就職（充足）へ結びつけることを目的としていますが、目標達成を補完する取組として「簡易版模擬面接」と「事業所内会社説明会」を新設して積極的に取り組みました。従来の模擬面接は求職者が堅苦しさを感じており実施件数が低調であったため、簡単な履歴書と普段着等で受けられるよう簡易版として取り入れたところ希望者が急増し年間 89 回の実施となり求職者の面接向上に寄与しました。また以前はハローワーク内の会議室を活用しての会社説明会でしたが、会社内での職場体験を含めた会社説明会は事業主、求職者双方から好評で昨年度を大幅に上回る年間 52 回を数えたところです。これらの取組等を積極的に実施したところ、就職件数は 3,142 件（目標達成率 102%）と目標を達成することができましたが、充足件数は 2,798 件（目標達成率 97%）と求人減少等もあり目標達成まで僅かに及ばぬ結果となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、政府の掲げる「働き方改革」の推進及び求人票の記載内容の正確性等を図る観点から、労働基準行政から講師を招聘し、「働き方改革」の現状や各種労働法の知識を増やすために研修を実施するとともに、多様化する求職者のニーズに対応するため精神障害者トータルサポーターを講師としての研修、及び増加傾向にある外国人求職者に対応する研修等を実施し、窓口での均一的なサービスを提供できるよう取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所では 45 歳以上の中高年齢者層の求職者が過半数を占めるため、これらの求職者の要望に供するため紙ベースで「見やすく！伝わりやすい！所内掲示」を目標として取り組んでいます。関連機関の就職支援の掲示物から求人票を A3 版に拡大して貼付したり、その他若者向け、お子様連れ面接に理解のある事業所求人等更に色分けして見やすくなるよう工夫して展示しております。また、令和元年度から新設された「生

「生涯現役支援窓口」の利用者用に「生涯現役支援求人一覧票」の新規作成や従来から作成している「子育て支援求人一覧表」についてもカラー版で分かりやすい作りといたしました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

令和2年度に入り、世界規模での新型コロナウイルス感染症の影響が出ているところです。当所管内においても厳しさは顕在化していますが、管内企業において雇用調整助成金等の活用等により雇用維持を図っていただいている状況ではありますが、今後の見通しはつかない状況となっています。このような状況下においては、薩摩川内市や関係機関と連携を密にして、事業主支援、求職者支援に取り組むことが肝要であり、当所においては主たる取組となる「求職者担当者制」や「職種別求人担当者制」をより効果的、効率的に実施し来所者のニーズに応えられるよう取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	求人 に対する 紹介率	求職者に 対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	ハローワークの職業 紹介により正社員に 結びついたフリーター 等の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	3,142	2,798	716	38.3%	61.1%	113	502	6,407	1,449
目標	3,095	2,881	705	40.4%	60.3%	110	370	6,600	1,400
目標達成率	101%	97%	101%	94%	101%	102%	135%	97%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率